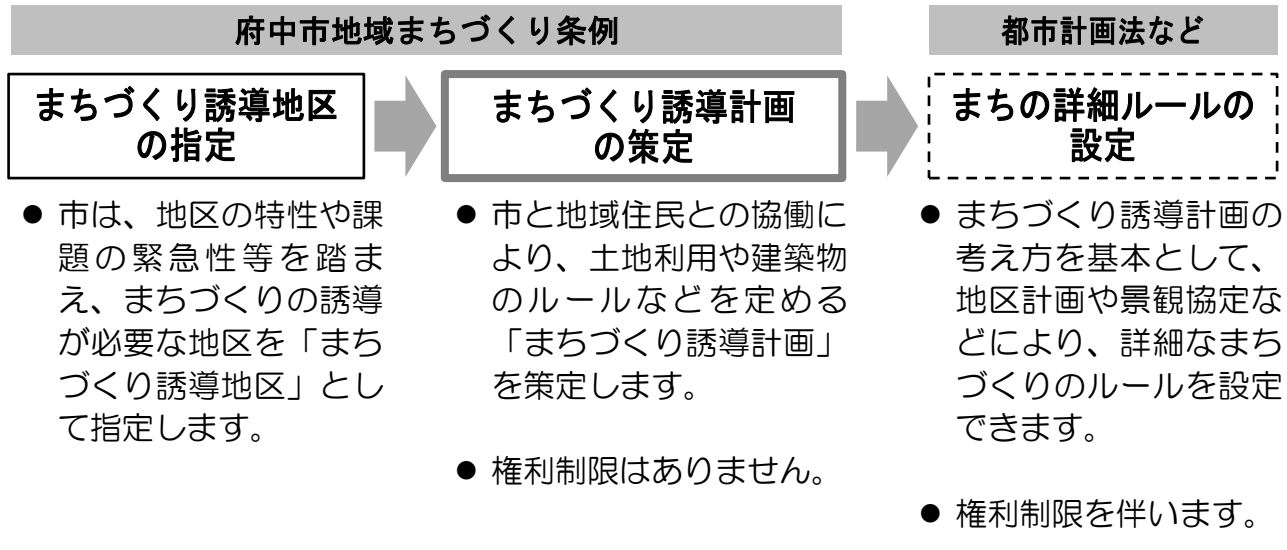


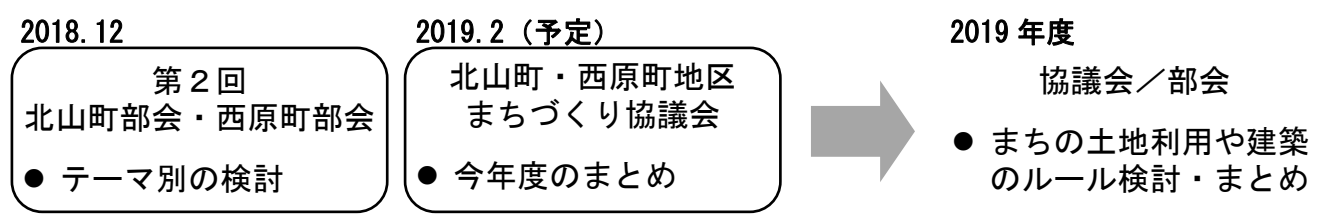
コラム まちづくり 誘導計画って？

- 様々な課題がある地区で、府中市地域まちづくり条例に基づいて、まちづくりのためのルールとして「まちづくり誘導計画」をつくることができます。
- ルールは、市と地域住民との協働により作成し、良好な住環境の誘導・形成を図ります。



3. 今後の予定



第1回の部会で挙げられた課題を踏まえてテーマ別の検討を進め、協議会（全体会）でまとめを行いながら、まちづくりのためのルールの作成を目指します。



ホームページ公開のお知らせ

これまでの北山町・西原町地区のまちづくりニュースやアンケート調査については、市のホームページでもご覧になることができます。
随時ホームページにも、まちづくり協議会に関して情報提供を行う予定です。

<ホームページの開き方>
 ※1、2のいずれかの方法で開けます。
 1 右の二次元コードをスマートフォン等で読み込む。
 2 検索サイトにて、「北山町 西原町 まちづくり」と入力して検索。

北山町・西原町地区まちづくりニュース 第3号 平成30年12月発行

北山町・西原町地区は、新府中街道の供用開始や現在事業が進められている東京八王子線、新奥多摩街道線の整備などにより、今後周辺環境の変化が予想されます。また、北山町1丁目及び2丁目地区は、狭あい道路が多い地区で、東京都が策定した『防災都市づくり推進計画』における「木造住宅密集地域」に該当しています。

このようなことから、まちの土地利用や建築のルールづくりを主なテーマとして、6月に「北山町・西原町地区まちづくり協議会」を設立し、地域の皆様と一緒にまちづくりを進めています。

今回のまちづくりニュースでは、先日開催された北山町部会・西原町部会の概要をお知らせします。

1 北山町・西原町地区まちづくり協議会 北山町部会・西原町部会でまちの現況や課題について 意見交換しました！

北山町部会 第1回 開催概要
 日時：平成30年9月10日（月）
午後7時～8時45分
 場所：北山自治会館
 出席者：9名
 内容：・これまでの経緯と検討の進め方
・まちの現況・課題
 ⇒詳細は2ページへ



西原町部会 第1回 開催概要
 日時：平成30年9月28日（金）
午後7時～8時40分
 場所：西原町自治会館
 出席者：12名
 内容：・これまでの経緯と検討の進め方
・まちの現況・課題
 ⇒詳細は3ページへ



2. 部会での主なご意見

2 グループに分かれ、既定の計画やアンケート調査結果、土地や建物の利用状況などを見ながら、まちの現況・課題について意見交換を行いました。

◆北山町部会

建替えについて

- 1 軒無くなるとその跡地に 2 軒、3 軒と密集して家が建てられている。
- 北山町 3 丁目に建設中の建物は、敷地が小さく分割され、建て詰まっている。
- 七小通り沿道で建ぺい率 80% は高すぎる。

地区内道路について

- 市境の道路では、生け垣がはみ出しているために見通しが悪くなっている。
- 市境の道が狭く、安全対策が必要。
- 子ども・お年寄り・車いすの方など全ての方に良い道路であることが大事だ。
- 七小東側の 2 路線の他にも広げていくべき道路はないのか。
- 一方通行の道を逆走する車がある。多くは一方通行を知らない人だが、中には確信犯も。道路が不便であることが原因ではないか。
- 都市計画道路ができることによってバスルートはどうなるのか、横断歩道や歩道橋はどのくらい決まっているのか。



【図面を参考に様々なご意見が出され、整理しました】

都市計画道路沿道の土地利用について

- 都市計画道路沿道は、低層は基本としてつ、商業施設が立地できる可能性を残しておくことも大事だ。
- 高層にならないなら、少し商業施設ができてもいい。

ご意見などから、今後検討していく事項が見えてきました！

- 建物の建て詰まりの抑制
- 生け垣の手入れ
- 幅員 4m 未満の狭い道での歩行者の安全性の確保
- 都市計画道路沿道の土地利用のあり方（低層のまち並みの維持、店舗立地の位置付け）



◆西原町部会

建替えについて

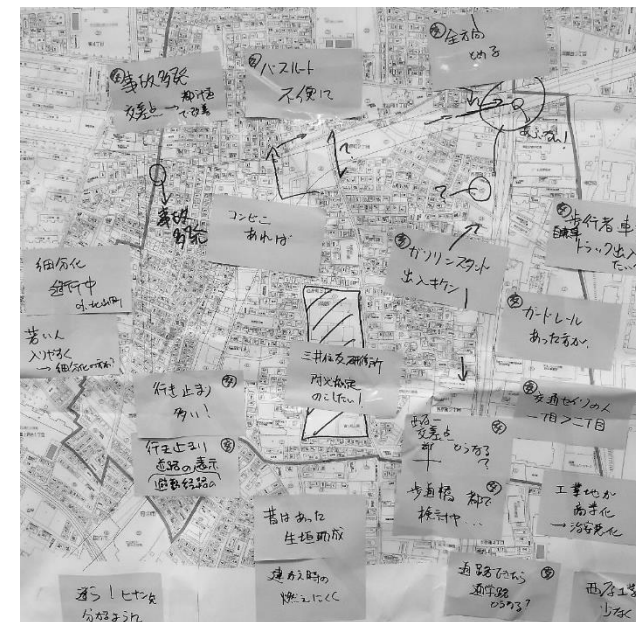
- 敷地の細分化が進んでいるが、厳しく規制してしまうと若い人が移り住まなくなってしまう。
- 建替え時に燃えにくい建物にすることが大切である。

地区内道路について

- 七小通りは、自転車が通行するには危険である。
- 富士見通りの片側歩道が狭い。
- 本宿小通りにはガードレールがあるとよい。
- 敷地内の緑でミラーが見えなくなることがある。
- 西原町と北山町一丁目との境の道路（七小通り以西）は、車の交通量が多く危ない。
- 市境の道路は朝の交通量が多いが狭い。
- 市境の交差点では事故が多発している。
- 行き止まり道路に避難経路の表示があるとよい。

都市計画道路沿道の土地利用について

- アパートができてよいが、低層がよい。
- 飲食店が地域に少ないので何かあってもよい。
- コンビニがあると便利だ。
- 都市計画道路ができることで、バスや通学が不便にならないようにしてほしい。



【都市計画道路の整備による影響や工業地の現況などについて様々なご意見がありました】

西原町 1 丁目の土地利用等について

- 工業地に、大型店舗が増えて用途が混在するようになり、治安が悪くなってきた。
- 新府中街道は、歩行者、車、自転車の交通が多く、トラックの出入りが大変である。

公園や緑について

- 公園の大きすぎる樹木を適切に管理することは大切である。
- 都市計画道路沿いの街路樹は、まちの緑化に一定の役割を果たす。

その他

- 事故のないまちであってほしい。
- 子どもが増えてほしい。
- 都市計画道路ができるとうちが分断されてしまうが、祭りなどまちは一体のものでありたい。
- 三井住友銀行の研修所と防災協定を結んでおり、防災活動の場として残してほしい。

北山町部会で拳がった点に加えて、今後検討していく事項が見えてきました！

- 建物の不燃化
- 七小通りなどの幹線道路の交通安全
- 西原町 1 丁目の建物用途の混在



【お神輿のルートとなるまちの中の道についても話し合いました】